

## 子どもの主張意見文コンクール優秀作品の紹介

平成 26 年第 32 回子どもの主張意見文コンクールにおきまして、中神小学校 6 年生 森 和花さんと、希代 龍太さんが受賞されました。お祝いの記念といたしまして、この 2 作を順次特別掲載させて頂きま  
す。毎度のことながら主張意見文の内容には説得力があり、私たち大人は児童の数倍も人生経験豊富に  
もかかわらず、感心させられ身の引き締まる思いになります。

地域住民の皆さん、この主張意見文を是非お読み下さい。

市民会議会員一同

### 最優秀賞 かわいそうじゃないもん。幸せだもん 中神小学校 六年 森 和花

かわいそうって思われることがかわいそう。だって、かわいそうって思った人は、その人が幸せかど  
うか、知らない。でも、そういう人がかわいそうと思っている人の中に幸せな人がいる。それが私のい  
とこ。

私のいとこは、ダウンしょう。今、五才と六カ月。まだ、言葉ははっきりとしゃべれないけれど、表  
情ではっきりと気持ちがわかる。私にとってかけがえのない存在だ。

私が最初にいとこと出会ったのは病院で、たくさんの保育器がある部屋に小さい私のいとこがいた。  
見分けなんかつかないはずなのに一番かわいく見えた。私には兄弟がいないので、生まれて初めて生ま  
れたての赤ちゃんを見た。

そのいとこがダウンしょうだと知ったのは、一カ月位たった日だった。みんなも私も泣いた。でも、  
私のお母さんだけは、泣かなかった。元々、しょう害がある人たちとふれあう場所で働いていたのもあ  
る。でも、生まれた時から、ダウンしょうかもって気付いてはいたらしい。だから、心構えが出来てい  
たのかもしれない。「何でかわいそう」って感じでふつうにしている。そんなお母さんを見ていたら私も  
泣いてなんかいられなかった。

それからというもの、私は、いとこと会うのが楽しみで仕方がなかった。だってニコって幸せそうに  
笑うんだもん。

その二年後、いとこは、白血病という病気になった。なんでまた私のいとこばかりって思った。お  
みまいに行った時、体にある傷を見て心が痛んだ。かみの毛が薬のせいでぬけるから、最初に病院の中  
にある とこ屋さんで丸ぼうずにしてもらった。悲しくなるほど痛々しかった。

それでもいとこは、笑ってた。そして、半年間の長い入院で病気に勝った。

それからいとこは、成長し、バスの中などで大きな声を突然出したりするようになった。

すると、バスの中の人々のいやな目。ギュウギュウづめで乗っていて、イライラしているのかもしれ  
ない。人ってこわい。かわいそうって絶対思ってる。

でも、私は、気付いた。かわいそうって思われるのってイヤだな、ということ。今のいとこには、  
そう思われていることは、わからない。でも、いつかわかる時が来るかもしれない。その時にしょう害  
がある人たちを冷ややかな目で見ると世間であってほしくない。私は、しょう害がある人といっしょの目  
線で接することができる大人になりたい。

いとこが私に教えてくれたこと。それは、しょう害のある人は、かわいそうじゃない。たくさん苦勞  
するけど、たくさんつながりからたくさん愛をもらってる。だからかわいそうじゃないもん。幸せだ  
もんって。

私は、いとこの手のあたたかさから笑顔まで全部好きだ。

### 2・3月の活動予定

催事案内		日程	開始時間	場所	
防犯防災部会	防犯講習会	2月 21日(土)	午前 10時～	市民交流センター3階会議室	
国際交流部会	国際交流の集い	2月 28日(土)	午後 2時～	市民交流センター講習室	
部会名		日程	開始時間	場所	部員数
運営委員会		3月 12日(木)	午後 7時～	朝日会館第2集会室	
地域活動部会	定例会	3月 17日(火)	午後 7時～	朝日会館 保育室	51
防犯防災部会	定例会	2月 24日(火)	午後 7時～	市民交流センター活動室	21
街並み部会	定例会	3月 18日(水)	午後 7時～	市民交流センター活動室	10
国際交流部会	定例会	3月 13日(金)	午後 3時～	市民交流センター講習室	24
芸能部会	定例会	3月 14日(土)	午後 3時～	朝日会館第2集会室	16
自然健康部会	定例会	3月 19日(木)	午前10時～	市民交流センター松の間	24
広報部会	定例会	3月 1日(日)	午後7時30分～	市民交流センター活動室	12
自然と親しむ部会	定例会	2月 25日(水)	午後 7時～	市民交流センター活動室	22

※発行月第3週～翌月の活動予定です。記載のない部会は、事務局にお問合せください。